

平成 30 年度 事業計画

公益財団法人 日本呼吸器財団

(概要)

平成 30 年度の事業計画は、前年度比 124 万円増の 2,239 万円としました。2,239 万円の内訳は、各種助成金が 1,270 万円、患者調査費が 400 万円、事業に関わる費用が 569 万円となります。助成金の内訳は、「呼吸の日(5月9日)」、「肺の日(8月1日)」に日本呼吸器学会が全国8カ所で開催する市民公開講座と GOLD 日本委員会が開催する「日本 COPD サミット」に共催する市民公開講座開催助成金が 200 万円、日本呼吸器障害者情報センター、ポリオの会、東北白鳥の会などの患者団体に対する助成金が 70 万円、呼吸器疾患の疫学調査、病態解明や予防法、治療法の開発などのグループ研究に助成する研究助成金が 1,000 万円です。また、日本呼吸器学会肺生理専門委員会で作成する在宅呼吸ケア白書の患者調査を実施します。その他、事業に関わる費用として、例年の実績ベースを参考に 569 万円を計画しました。

以上により、平成 30 年度は 2,239 万円の事業計画を立案致しました。

(内容)

摘 要	金 額	備 考
1.市民公開講座助成	200 万円	「呼吸の日」、「肺の日」の市民講座 北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿 中国・四国、九州の 8 件 「日本 COPD サミット」の市民講座 東京の 1 件
2.患者団体助成	70 万円	日本呼吸器障害者情報 C、ポリオの会 東北白鳥会、J-LAM の会、呼吸不全友の会 北海道低肺の会、神奈川もみじ会
3.研究助成	1,000 万円	グループ研究に対する助成を 5 件
4.患者調査	400 万円	在宅呼吸ケア白書の患者調査費
5.事業運営費用	569 万円	事業運営に関わる諸費用
	2,239 万円	